

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和4年度

## 1 基本情報

公の施設名	相模原市立環境情報センター
指定管理者名	三菱電機ライフサービス株式会社
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日
施設設置条例	相模原市立環境情報センター条例
施設の設置目的	環境の保全及び創造に関する学習の推進並びに市民等が自主的に行う環境の保全及び創造に関する活動の促進を図る。
施設概要	開所日 平成18年4月1日 所在地 相模原市中央区富士見1-3-41 構造 鉄筋コンクリート造2階建て 敷地面積 2,393.29㎡(衛生研究所敷地含む) 延床面積 600㎡
施設所管課	環境経済局 ゼロカーボン推進課

## 2 管理実績

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数合計(人)	12,395	15,660	16,805				
利用料金合計(円)	1,026,255	1,274,559	1,312,870				
貸館率(%)	70	72	59				

## 3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
C	<p>目標の達成度は88.4%であり、評価基準により「C」評価とする。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が続いていたことや当初予定していた事業が中止になったこと等により事業参加者数が当初の想定に届かなかったものの、新たな取組として、外部の大規模イベントに出展しアウトリーチ型の事業展開により、幅広い層に対する環境意識の啓発や施設周知を図ったことは評価できる。</p> <p>来年度については、引き続きアウトリーチ型の事業実施とともに、SNS等を活用した若者や子どもたちに向けた効果的な事業周知により参加者増に努められたい。</p>

指標	
指標名(単位)	事業開催に伴う参加人数(単位:人)
指標式と指標の説明	$(\text{環境学習事業の参加人数の実績値} / \text{目標値}) \times 100$

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値(人)	/	/	2,850	2,900	2,950	3,000	3,050
実績値(人)	332	1,238	2,518				
達成度(%)	/	/	88.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

#### 4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>B</b>	<p>評価基準により「B」評価とする。</p> <p>3年ぶりの開催となったさがみはら環境まつりでは、実行委員会事務局として準備や調整を行い、成功を収めたことは評価できる。</p> <p>また、外部イベントに出展するアウトリーチ型の事業の実施、機関紙の発行回数増(年2回⇒4回)等の新たな取組により施設の知名度向上や情報発信力を強化したことは評価できる。</p> <p>一方で、環境学習講座の内容に偏りが見られることや、環境教育に資するYouTube動画づくり等において改善の余地があるため、各種コンテンツの内容が最新の動向を捉えた効果的なものとなるよう、コンサルティング会社の活用等により、更なる工夫を期待したい。</p>

#### 市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
自然環境観察員制度事業 かんきょう学習セミナーの開催 (年2回以上)	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数5回 105名参加</li> <li>・第1回環境学習セミナー/1.制度の概要、全体テーマ調査について等 32名</li> <li>・第2回環境学習セミナー/講演会「相模原のセミの生態」26名</li> <li>・第3回環境学習セミナー/「相模原市の進めるSDGsを知ってみよう」講演参加 7名</li> <li>・第4回環境学習セミナー・水生生物採集入門 動画視聴 13名</li> <li>・第5回環境学習セミナー/・河川生物調査の結果解説 11名</li> </ul>	○
事業協力者登録制度「エコネットの輪」事業(年20回以上仲介、紹介)	通年	<p>団体数82件、プログラム数69件(まちかど講座除く)、紹介・仲介数23件。プログラム集は10月に改訂発行した。ユニコムプラザさがみはら主催事業の参加者による施設見学及び、近隣小学校の校外実習としての施設見学等、他施設との連携も行った。</p>	○

#### 企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
環境学習事業(年30回以上)	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生対象の講座実施回数は25回、参加者2,100名</li> <li>・親子対象の講座実施回数は9回、参加者162名</li> <li>・成人対象の講座実施回数は16回、参加者256名</li> </ul> <p>合計50回、参加者2,518名 アウトリーチ型のイベント参加者も含め、多くの方々にエコパークさがみはらの環境学習を認知していただく事に繋がった。</p>	○
さがみはら環境まつり(年1回以上)	年1回	<p>3年ぶりの開催で3,500名を動員。大盛況であった。特に体験型のブースは事前予約として、すぐに予約が埋まり、多くの方々に参加いただけた。事務局運営も積極的且つ効率的に行われた。</p>	○
機関紙の作成事業(年4回以上)	年4回	<p>機関紙の発行は4回、92,692部を発行した。A4両面のエコパークさがみはらにおけるイベントの開催予定や報告を中心とした機関紙を年2回、又A3版両面の機関紙に関しては、環境コンサルティング監修の小学生に理解しやすい機関紙づくりに努めた。今年度より、配布対象を小学4年生以上から3年生以上に拡大したことにより、身近な題材選びを心掛け発行した。</p>	○

#### 自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
津久井産材商品販売	通年	<p>木工品の販売を通して森林資源の有効活用や地産地消について啓発した。</p>	○

## 5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>S</b>	目標の達成度は110.1%であり、評価基準により「S」評価とする。 「満足」と「やや満足」が99.1%を占めるという高い満足度を得ており、一定のレベルの高さのサービスが提供されているものとする。引き続きアンケート等における利用者からのニーズを取り入れ、より良い施設運営を行っていただきたい。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用者へのアンケート調査を実施 時期:令和4年11月1日～令和4年12月15日 サンプル件数:224名
目標値の基準	利用満足度の設問「全般的な満足度」に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値（%）	98.3	92.9	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値（%）	92.9	96.8	99.1				
達成度（%）	94.5%	104.2%	110.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
講座アンケートの実施	講座等イベント実施時	講座参加者に対するアンケートを実施。「とても満足」または「満足」と回答した割合は94%であった。
意見箱の設置	随時	施設内に意見箱を設置し、施設運営全般に対してご意見をいただいた。

## 6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>S</b>	施設の収支は本体事業収支、全体収支ともに黒字となっており、団体本体の経営状況についても特段の問題はない。

施設の収支概要		※直近3年間について記載			(千円)
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
収入 (a)		28,212	27,192	26,924	
	指定管理料	25,263	25,263	25,433	
	利用料金収入	1,026	1,275	1,313	
	その他の収入	1,923	654	178	
支出 (b)		23,201	24,868	26,375	
	人件費	15,606	17,015	16,720	
	本社管理経費	1,327	1,454	2,625	
	その他の支出	6,268	6,399	7,030	
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		5,011	2,324	549	
自主事業収入 (d)		97	67	62	
自主事業支出 (e)		94	90	14	
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		3	-23	48	
全体収支 【(c)+(f)】		5,014	2,301	597	
備考					

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

## 7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施	
実施時期	令和5年3月	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

## 8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	ページ内の文字を変えられる様にメンテナンスを実施しました。ダウンロードファイルを更新する際は、サイズ記載をしています。更新作業は比較的が多い為、見出しを見やすくする様配慮しています。

## 9 指定管理者の自己評価

令和4年度は「エコパークさがみはら」の愛称でスタートし、知名度向上を目標としていました。ロゴの入ったスタッフのユニフォームや施設の新しいのぼり旗等を作成し、新装を印象づけました。また、3年間開催が中止となっていた、さがみはら環境まつりも、事務局として開催準備等に貢献、来場者人数3,500人と、大盛況の内に終了しました。環境学習講座においてはAIアプリを使用した新しい講座を開催。環境コンサルティングの利用も機関紙作成への助言、環境学習講座で有効活用でき、専門知識に於いて環境情報の提供ができました。環境学習講座としてのアウトリーチ型のイベントへの参加では、4回の開催で平均220名の来場者を動員し多くの方々に自転車発電を体験していただき、「エコパークさがみはら」を知っていただけました。またSNSの活用を通じてSNSのフォロワー数が780件増加した等で知名度の向上に繋がったと自己評価しています。自然環境観察員事業に於いては広報活動等の結果13人の新規会員を獲得しました。引き続きSNSでの呼びかけや、学校へのチラシ配布等効果的に会員募集に努めます。機関紙作成は年2回発行から、年4回の発行、また、小学4年生から6年生への発行を小学3年生から6年生への発行を実施、発行部数を92,629部へと増やし、小学生への環境情報提供へ大きく貢献しました。次年度は経験を活かし、安定した運営は基より、一層施設を多くの方々に知っていただき、施設利用に於いては、利用者満足度の向上に注力します。

## 10 所管課意見

内部統制ルールの策定や本社による監査により会計経理及び現金管理等を確実に実施していることや、施設運営においても利用者満足度調査にて高い満足度を得たことは評価できる。

事業面においては、ユニコムプラザさがみはら等の他施設との連携を行ったほか、AIアプリを使用した環境学習講座などの応募時に提案していた新たな取組の実施、アウトリーチ事業により無関心層を含む幅広い層に対する環境意識の啓発を行ったことは評価できる。

一方で、環境学習事業については参加者数が目標に達しなかったことや、テーマの偏り、マンネリ化が見られるため、コンサルティング会社の活用等により常に新しい情報を取り入れ、幅広いテーマ設定や内容の充実などの魅力向上に努められたい。更に、SNSやメディアを活用した積極的な情報発信や機関紙の紙面のより一層の工夫等により、環境学習・環境教育の拠点としての機能強化を図られたい。

## 11 選考委員会意見

成果指標である環境学習事業の参加者数は目標に達しなかったものの、初年度であることを踏まえると、新型コロナウイルス感染症の影響が残るなかで50回の講座を開催し、前年より1,000人以上増の2,518人の参加者があったことは評価できる。

機関紙の配布対象を小学4年生以上から3年生以上拡大したことをはじめ、小学生へのアプローチを強化して更に多く子ども達に施設を知ってもらい、環境について考える機会を提供していただきたい。

環境というテーマの注目度は年々増しており、環境学習・環境教育の拠点施設としてもっと存在感をアピールできる余地があると考え。若者や子供たちはホームページよりもYouTube等のSNSから情報を得る時代になっているので、未来を担う世代を見据え、柔軟な発想によりこれまでとは少し視点を変えて積極的に情報を発信していくことを期待したい。

### 総合評価（自動判定）

**A**

(70/100)

